

平成29年度 全国体力・運動能力、運動習慣等調査における

北九州市立 大積 小学校の結果分析と今後の取組について

スポーツ庁による「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」について、平成29年6～7月に、5年生を対象として、「体力・運動能力」と「運動習慣等」についての調査を実施いたしました。

この度、本年度の調査結果を分析し、今後の取組についてまとめましたので、お知らせいたします。

本結果は、学校の現状を知っていただくとともに、ご家庭での取組の参考にさせていただきたいと思えます。また、運動習慣については、学校のみでなく、家庭で運動を一緒に「する・みる・話す」ことが大切です。本校では、運動習慣の確立と授業の充実により、総合的に体力の向上を目指しています。ご家庭でも運動習慣の確立に向けた取組の充実をお願いします。

※本調査により測定できるのは、体力・運動能力の特定の一部です。

1. 調査の目的

- (1) 子どもの体力等の状況に鑑み、国が全国的な子どもの体力の状況把握・分析することにより、子どもの体力の向上に係る施策の成果と課題を検証し、その改善を図る。
- (2) 各教育委員会、各公立学校が全国的な状況との関係において自らの子どもの体力の向上に係る施策の成果と課題を把握し、その改善を図るとともに、そのような取組を通じて、子どもの体力の向上に関する継続的な検証改善サイクルを確立する。
- (3) 各公立学校が各児童の体力や運動習慣、生活習慣等を把握し、学校における体育・健康に関する指導などの改善に役立てる。

2. 調査内容

(1) 実技に関する調査

[8種目] 握力、上体起こし、長座体前屈、反復横とび、20mシャトルラン、50m走、立ち幅とび、ソフトボール投げ

(2) 質問紙調査

運動習慣、生活習慣等に関する質問紙調査

※ 本校の5年生は、単学級ですので、個人が特定されるような公表の方法については、配慮しています。

3. 体力・運動能力に関する調査結果の概要

全国・本市の実技調査の結果

<男子>

本年度の結果	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトルラン	50m走	立ち幅とび	ソフトボール投げ	体力合計点
全国	16.51	19.92	33.15	41.95	52.24	9.37	151.71	22.53	54.16
本市	16.67	20.32	33.09	40.91	52.67	9.38	152.51	24.17	54.37

<女子>

本年度の結果	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトルラン	50m走	立ち幅とび	ソフトボール投げ	体力合計点
全国	16.12	18.81	37.43	40.06	41.62	9.60	145.47	13.94	55.72
本市	16.47	19.16	37.19	39.55	42.13	9.62	145.98	14.41	55.96

4. 運動習慣や生活習慣等に関する質問紙調査結果の概要

質問紙調査の結果分析

本校の児童は、運動をすることが好きな児童が多い。また、月曜日から金曜日まで体育の授業時間以外に運動やスポーツをしている時間が長い。休み時間に運動をしている児童が多く、日常的にボール遊びをしているので、握力やボールを投げる能力が育っている。土曜日や日曜日の休日にも地域のスポーツクラブに所属し、運動をしている児童は多いので、基礎的な運動能力がついている。

5. 調査結果から明らかになった、課題解決のための重点的な取組

① 教科(授業)に関する取組(全校で・学年で・学級で)

体育科授業の中で、児童が目標を設定して運動する。また、授業の最後に振り返りの活動を取り入れ、運動する時に工夫したことや次の授業でのめあてを設定するようにした。また、授業の中で友達同士の教え合いの活動を取り入れることにより、子ども達がお互いに教え合い、励まし合って楽しく運動に取り組めるようにしたい。

② 運動習慣等に関する取組(1校1取組)

本校は、朝の運動を継続的に行っている。ラジオ体操、キッズダンス、反復横跳び、持久走、縄跳び運動等を計画的に実施している。また、雨の日の朝は、保健委員会の取組として、柔軟体操を行っている。縦割りグループで運動する「なかよしタイム」も隔週木曜日の中休みに実施している。これらの運動の中に柔軟性を高める運動を取り入れ、今後もこれらの取組を継続していく。